

# 釧路南ロータリークラブ会報

第40回 例会報告 2021.6.11 通算1848回

・点 鐘 奈良会長

みなさんこんにちは。本日も ZOOM での例会とさせていただきます。

## ・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」

前回の清掃例会は残念ながら雨で中止とさせていただきましたが準備等していただきました長倉副委員長ありがとうございました。

## ・入会記念祝

宮崎 結華会員 H27. 6. 5 (6年目)  
木内 治彦会員 H13. 6. 15 (20年目)

本日のプログラムは「次年度活動次計画発表」となっております。次年度会長幹事担当となっておりますので亀井さん澤山さん後ほどよろしくお願い致します。7月2日ですが菊地幹事と共に北クラブさんの例会に参加してきました。

## ・結婚祝

上川原 昭会員 H8. 6. 15 (25年目)

北クラブさんではこの度、釧路ノースサテライトクラブを発足されその発足式に参加させていただきました。釧路ノースサテライトクラブは現時点では北クラブのクラブ内クラブとして活動されるそうです。安価な会費で広い年齢層の会員を募集し従来とは異なる新しい柔軟な発想のもと地域の奉仕活動に特化して尽力することを目的とされているそうです。メンバーは27名でスタートして月に1回 ZOOM で会合を行うそうです。日本の34地区の中でも例のない新しい形のクラブになるそうです。

## ・会長挨拶



今後の活動を通じクラブの会員増強にもつながる素晴らしい試みだなと感じました。我々も今後将来的に会員増強に繋がる何かを考えていかなければならないと思います。以上、会長挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。

## ・幹事報告



- \* 各ロータリークラブ様より6月プログラムと会報が届いております。
- \* ロータリーの友事務局よりロータリー日本100年史購入案内が届いております。先着予約となっておりますので購入されたい方は幹事までお願いします。
- \* ガバナー月信6月号とロータリーの友6月号が届いておりますのでレターケースに入れておきます。

## ・本日のプログラム

### 「次年度活動計画発表」

担当 次期会長・幹事

#### ◆亀井麻也会長



釧路南ロータリークラブ 40代目の会長を拝命いたしました亀井麻也と申します。

RI 会長シェカール・メータ氏はロータリーの会員数は17年以上120万人のまま横ばいで現在の会員傾向には課題があり、会員増強が最優先事項となるべきで、2022年7月1日までに会員数130万人を目標としており、それには「each one (各々が)、bring one (人を連れてくる)」（みんなが一人を入会させよう）と各ロータリアンにお願いしております。

会員増強が引き続き大きな課題であり、「もっと行動し、もっと成長する」その意味は、女子のエンパワーメントに力を注ぎ未来の女性リーダーの成功、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を活動の指針とすることが大切である。

会員を増やすことでロータリーの参加者基盤を広げ、世界に奉仕してよりインパクトをもたらすことになる」と述べています。

私は2009年以来、2代目の女性会長となります。当クラブは心豊かな人たちの集団で年代・性別の隔てがなくアットホームなクラブです。先輩みなさんが培ってきたこの誇りあるクラブを受け継ぎ、会員相互の繋がりを深め、さらには家族や従業員にもロータリーの素晴らしさを伝えることができれば自然と新しい仲間が増えていくのではないかと考えます。未だ先が見通せないコロナ過で、これまでと同様の活動が困難な状況が続いておりますが、今年度は当クラブから長倉ガバナー補佐の輩出、40周年行事、毎年欠かすことのない地区補助金事業等、盛沢山な一年となります。

この盤石なクラブメンバーで笑顔あふれるクラブ運営および活動を充実して行えるように皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

## 重点目標

- ① 会員増強・新しい仲間（家族）を増やしましょう。
- ② 退会防止・集うのが楽しみになるよう会員サポートに努めましょう。
- ③ 持続可能な奉仕活動・ロータリー活動が特別なことではないことを知ってもらいましょう。
- ④ Web や SNS の活用・出席が当たり前になる環境を作りましょう。
- ⑤ 地区活動目標の実践に積極的に取り組みましょう。

### ◆工藤ゆかり副会長

会長を全面サポートし会長不在の代行を行います。また、会長不在の場合は副会長の任務に務め代行代務を行います。更に、副会長としての任務を遂行し各委員会が活動計画書通り実施されているか確認しつつ助言いたします。更に、クラブ運営をサポートし各委員会活動のチェックを行います。

1. 会長不在時の会長代行を行います。
2. 幹事、各委員長との連携を行いサポートします。
3. 活動計画書通り委員会活動が行われているチェックします。

### ◆長江勉会計

クラブ会計の任務は、クラブ細則に定められている通り、すべてのクラブ資金を管理保管し、毎年1回及びその他理事会の要求ある毎にその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うにあると定められており、これを遵守すると共に、クラブ収支予算書に基づき、幹事と連携を密にし、資金の受入や、支払いについて敏速に遂行し、四半期毎に予算執行状況を理事会に報告し、また財務報告書をつ

くり、クラブ財政の収支を健全に保ち、明確な会計を行います。

#### クラブ財務と資金管理

- クラブの財務記録を保管する。
- クラブ幹事と協力して、クラブの全会員に対して会費を請求する。
- 会費を集め、この資金をクラブの必要経費に充てる。
- クラブとプロジェクトの資金を管理する（経費の支払いを含む）。
- 補助金及び奨学金を配分する。
- 会員に代わって寄付を送金したり、補助金を管理するためにロータリー財団と協力する。
- クラブや理事会に毎月、会計報告を提出する。
- 地区賦課金と RI 人頭分担金の支払いをする。
- 時期理事会と協力して次年度のクラブ予算を作成する。
- 年次財務報告書を作成し、発表する。
- 次期会計にすべての会計書類を渡し、引き継ぎを行う。

### ◆奈良清成 SAA

クラブ例会他すべての会議の参加者が秩序を守り楽しい時間を共有できるよう設営・監督を行ってまいります。お客様、来訪ロータリアンに当クラブのアットホームな雰囲気を感じていただき楽しい時間を過ごしていただけるよう努めます。

未だ先の見通せないコロナ過でありますので参加者に検温等のお願いをして皆の健康管理とクラブ内感染対策に努めます。

## 重点目標

1. クラブ例会が円滑に進行できるよう担当委員会と連携をとります。

2. ゲスト・来訪者を暖かく迎え楽しい時間を過ごしていただけるよう努めます。
3. プログラム委員会と連携し楽しく、出席したくなる例会作りに努めます。
4. コロナ感染対策をしっかりと行います。

#### ◆澤山理恵幹事



#### クラブ概況及び会務方針

2021年～2022年度RI会長は『奉仕しようみんなの人生を豊かにするために』をテーマに掲げ、漆崎ガバナーは、『ロータリーの素晴らしさを広めましょう』を地区スローガンとし、『地区の明るい未来の為に、地域の人々と親睦と持続可能な奉仕活動の推進』を地区方針として示されました。

当クラブにおいても、クラブの定款、細則に基づき、会長並びに各委員会と連携を一層密にし、プロジェクト活動または奉仕活動に参加できるようにコミュニケーションを図り、活力のある楽しいクラブ運営ができるよう、誠心誠意努めてまいりたいと思います。一年間宜しくお願い致します。

#### クラブ概要

1. 会員数および内訳（2021年7月1日）

会員数 28名

2. 会員の年齢

◇平均年齢 56.3歳 ◇最年長会員 77歳

◇最年少会員 41歳

3. 年齢分布状況

80歳代 0名 70歳代 6名 60歳代 5名

50歳代 5名 40歳代 12名 30歳代 0名

4. 会員のクラブ在籍年数

35年以上 40年未満 3名

30年以上 35年未満 3名

25年以上 30年未満 2名

20年以上 25年未満 2名

15年以上 20年未満 1名

10年以上 15年未満 2名

5年以上 10年未満 9名

1年以上 5年未満 4名

1年未満 2名

#### ◆佐野実クラブ運営委員長

「奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするため誇りをもって ロータリーの素晴らしさを広めよう 明るい未来のための」今年度、RI会長テーマ、地区スローガン、南クラブテーマを一つにしてみました。今年度、私たちのリーダーのテーマは素晴らしいものです、このテーマを念頭において4つの小委員会と共に活発なクラブ運営をしていきたいと思ひます。また、新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりととり、会員の安全と健康を第一に考慮した例会作りに努めてまいります。

#### ◎重点目標

- ① 通常例会時も ZOOM を活用し出席率向上につなげる
- ② 親睦活動の新たな形を模索（感染防止のため）
- ③ 出席したくなる例会プログラム内容にしてい
- ④ 会報を速やかにアップする為に、担当者の原稿準備
- ⑤ 新聞や SNS などを活用しクラブ活動の情報公開

### ◆長江孝文クラブ会報委員長

クラブ会報委員会は本年度の会長方針にある「会員相互の繋がりを深め、さらには家族や従業員にもロータリーの素晴らしさを伝える」ことに重点を置き、クラブ活動報告を速やかに公開し、例会、事業への出席率向上や会員増強に寄与し、ロータリアン以外にも釧路南ロータリークラブの魅力を理解、認知して頂けるように活動をしていきたいと考えます。会報の作成にあたり、出来る限り正確に伝えていくために過去の会報を再度閲覧し、会員皆様のスピーチ等の原稿の速やかな提出のご協力を経て、良いクラブ会報を作成していけるよう努めてまいります。

#### 【活動計画】

1. 釧路南ロータリークラブの活動報告を速やかに公開する。
2. プログラムごとに会報担当を決め、会員の原稿及び写真の協力を仰ぐ。
3. 出席率向上、会員増強に繋げる会報作りを心掛ける。
4. より多くの皆様に釧路南ロータリークラブの良さを知って頂けるようメディアなどを活用しながらインフォメーションしていく。

### ◆木内治彦奉仕プロジェクト委員長

奉仕プロジェクト委員会は、地域社会や国際社会に対して、教育的、人道的、および職業関係のプログラムを立案し、奉仕活動とプログラムの参加を通じ、支援を行います。また、ロータリーの目的を理解し、地域に根を張った事業により地域住民に理解してもらう様に活動し、4つの小委員会で共有の認識を持ち、事業を実施していきます。各委員長の協力を頂き、目標を設定し達成するよう努めます。

### ■重点目標

1. 献血例会を年2回実施
2. 職業奉仕への取組と職場訪問の実施
3. 植樹例会の実施
4. 公園、河川敷などの清掃年2回実施
5. 青少年プロジェクトの理解と協力
6. 釧路市動物園内、梨の木植樹事業計画
7. 韓国友好クラブ新信州 RC との交流事業

### ◆亀岡孝国際社会奉仕委員長

数ある世界平和と国際理解を推進する中で、ロータリーほど草の根レベルにおいてその実現のために貢献した団体はありません。それはロータリーが国際的な会員のネットワークを持っているからです。世界中のクラブのネットワークによって、世界のあらゆる地域においてロータリアンが、奉仕活動を行っています。一個人では世界を変えることなどできないという常識に反し、ロータリアンは地域社会のみならず国境をはるかに超えた地域の人々の生活をも向上させる機会に恵まれており行動しています。当クラブにおいては、国際奉仕に関する各月間にプログラムをいただき、国際奉仕の現状を会員に知っていただいた上で財団への協力と亀井会長が重点目標としている社会奉仕へも積極的に行動し取り組んでいきます。

#### 重点目標

- 1) 国際奉仕への知識と理解を深めるためのプログラムと活動の実施
- 2) 職業奉仕をしっかりと行い、国際奉仕へとつなげる。
- 3) 2月の「平和と紛争予防・紛争解決月間」での卓話の計画。
- 4) 世界大会参加への呼びかけ。

- 5) グローバル補助金、地区補助金を活用し、国際奉仕、社会奉仕への挑戦

#### ◆高橋康成韓国友好クラブ委員長

韓国 新信州 RC とのパイプ役として定期的に両クラブ会長同士のメール交換や例会時の写真の交換等、コミュニケーションを取り、情報を交換する。また、訪問の企画、来訪の準備等、双方のクラブ同士が友好且つ信頼できる関係を深め、互いに向上する事も目的とし、実行する。

#### ◆福井克美ロータリー財団米山委員長

ロータリー財団は、国際ロータリーの奉仕の理想に基づいた具体的活動を担っています。海外では、貧困をなくすために健康と教育の支援を高め、世界理解、親善、平和を達成できるように活動しています。ロータリアンからの寄附金は、ロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会の持続可能な活動に役立てられています。また、公益財団法人ロータリー米山奨学会は、日本全国のロータリアンの寄附金を財源に、日本で学ぶ外国人留学生を対象に、奨学金を支給し支援する民間としては最大の団体です。奨学生の経済的な支援だけでなく、世話クラブとカウンセラー制度によって心の通った支援が、ロータリーの理想とする国際平和に貢献できるものです。

#### ◎活動計画

1. ロータリー財団について
  - 1) 例会プログラムで財団への理解を深める。
  - 2) ポール・ハリス・フェロー等の財団への寄附金をお願いする。
  - 3) 地区補助金を活用して奉仕活動に参加する。
  - 4) 財団研修会に参加する。

#### 2. 米山記念奨学会について

- 1) 例会プログラムで米山奨学会の現状把握と理解を深める。
- 2) 普通寄附金はクラブ会計より全員の寄附をします。
- 3) 特別寄附金は会員皆様に善意の寄附をお願いします。

#### ◆上川原昭親睦活動委員長

「親睦と持続可能な奉仕活動の推進」と地区方針でもあり、亀井会長方針の中にもある「会員相互の繋がりを深める」＝「親睦」を通じ、生涯にわたる友情を築き、意欲を一層高めていくことが奉仕の志を更に強めていける。それが、会員増強につながる事ができるものと考えます。一人では親睦とは言えず、二人、三人・・・そして多くの皆様と顔を合わせ、会話をします。個々人が親睦を深めようとする気持ち（例会出席）が伴って、初めて親睦が成立するわけです。しかし、コロナと言う長いトンネルで今までと同様の活動が困難な状況となっておりますが、その時々でしっかりとした感染対策を行い、また、会員個人個人の感染対策意識を向上させた中で顔を合わせた例会や親睦会を行えるよう知恵を絞り行動に移して参ります。

皆様と会える機会を多く創る（顔を合わせる）ことを目標とします。また、南クラブの特徴とする「アットホーム」な雰囲気を感じていただき、各委員会と連携しながら当クラブの魅力を最大限に引き出し笑顔あふれるクラブ活動を充実させていけるよう努めて参ります。会員皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ◎重点目標

1. 可能であれば感染対策をしっかりと行った中で家族同伴例会の計画と実施
2. WEB でのリモート懇親会を企画
3. 屋外での例会など、新しい例会も企画する。

### ◆佐藤真之介出席プログラム委員長

出席プログラム委員会は、本年度の会長方針である「Be proud ～誇りをもって～」の方針に沿って今年度のプログラムを作成致しました。

昨年より続いている新型コロナウイルスの影響で以前の様な例会が実施出来なく、前年度も急遽プログラムの変更や中止が幾度かありました。ですが、昨年からは始まった「ZOOM」を使用した例会は、新型コロナウイルスが出る前までは考えられなかった事だと思えます。今では「ZOOM」は当たり前の時代になりました。今年度の出席プログラム委員会は、この先いつ収まるか解らない新型コロナウイルスの中でも、対策をとり会員の皆様が安全に楽しめて出席率が上がる内容を目指していきます。

#### 【活動方針】

1. ZOOM を利用し例会の出席率向上
2. ロータリー月間に沿ったプログラムを取り入れる
3. 新型コロナウイルスの状況を見ながら、移動例会等を行う
4. 新型コロナウイルス対策を行いながら、ZOOM を利用し新しいスタイルの夜間例会を企画する

### ◆亀岡孝職業奉仕委員長

職業奉仕は事業及び専門職務の道德水準を高め、品位ある業務は全て尊重されるべきという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行う事とあります。

#### 活動計画

- 1) 職業の理解を深めるため、職場訪問の実施
- 2) 会員卓話の実施

### ◆石井昌宏環境青少年委員長

新型コロナウイルスの影響により、コロナ過での運営となります。環境青少年委員会では、釧路南ロータリークラブの今年度のテーマ「Be proud ～誇りをもって～」を基本に行動します。コロナ過でも環境を取り巻く問題は常にあり、青少年の環境はコミュニケーション不足も問題になると思っております。ロータリアンとして、その問題にどのような行動が出来るか考え、コロナ過でも取組を実行できるように活動していきます。

#### 【活動計画】

- ① ライラセミナーへの参加・推奨
- ② 青少年が参加できるプログラムの考察や研究
- ③ 環境への意識向上の為、公園等の清掃事業を行う。

### ◆森江洋之会員増強委員長

会員増強委員会は入会見込者を勧誘し、候補者を探してクラブへの入会を勧めることの重要性をすべての会員に周知させます。新会員は、奉仕能力の増幅や、新しいアイデアや活気、多様性等、クラブにとって重要な恩恵をもたらします。クラブ会員は友人や家族、職場関係の知り合い、地域の人々に声をかけ、入会を誘う必要があります。新会員勧誘は、効果的なプロジェクト、広報、興味深い例会、多様な会員、クラブの全体的な機能性にかかっています。このことは、退会防止にも共通していることです。他の委員会とも連携を図り、会員一丸となって取り組んでいかなければなりません。皆様のご協力をお願い致します。

### 今期の目標

1. 理事会を通じ、増強人数の目標を立て達成させます。
2. 他の委員会と連携し、常に魅力あるロータリー活動にするべく協力しあう。

### ◆長井一広ロータリー情報委員長

ロータリー情報委員会はロータリーに関する情報を全会員、特に新会員がロータリーを十分理解し会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注ぐこととなっておりますので、その方針に沿って活動をしていきたいと考えております。

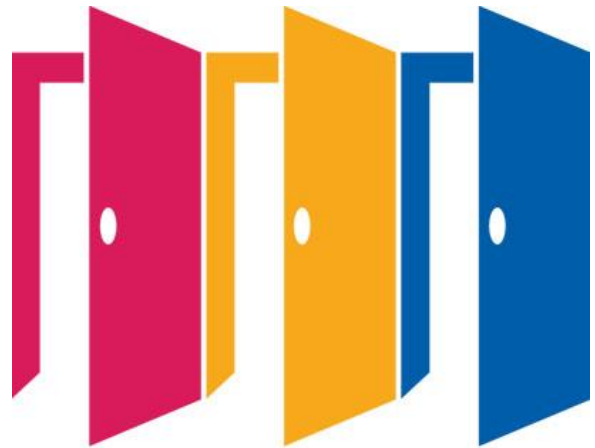
### 活動方針

- ① 新入会員及び入会3年以内の会員へのオリエンテーションの実施
- ② クラブ会員への有益なロータリー情報の提供
- ③ 地区大会・IM・分区事業への参加誘導

### ◆安藤整治会員選考維持委員長

会員増強はクラブの重点目標ではありますが、安易な入会推奨は後にクラブ運営に大きな問題を抱えることにもなります。そのために会員選考維持委員会は事前に入会者へ当クラブの活動方針を説明し理解していただくよう努めます。

また、入会者の協調性、適格性においてはプライバシーを侵害することなく、「スポンサーとも可能な限り情報収集し、その調査結果をもとに理事会に報告する事」といたします。



ロータリーは機会の扉を開く



### ・次回のプログラム

6月18日(金)

「この一年を顧みて」

会場 ANAクラウンプラザホテル釧路より

ZOOM 配信 12:30～

担当：会長・幹事

・点 鐘 奈良会長

今週の会報担当：菊地祐司会員